(3) 農作業に従事する者の数及び配置の状況

① 権利を取得しようとする者が個人である場合には、その者の農作業経験等の状況

農作業歴　25 年、農業技術修学歴　　年、その他（　　）

② 世帯員等その他常時雇用している労働力（人）	現在：　2	（農作業経験の状況：農作業歴　20年から50年）
	増員予定：	（農作業経験の状況：　　）
③ 臨時雇用労働力（年間延人数）	現在：	（農作業経験の状況：　　）
	増員予定：	（農作業経験の状況：　　）

④ 配置の状況（所有又は借入農地が複数市町村にまたがる場合に、市町村別に記載してください（隣接市町村などで配置が同じ場合は、該当する市町村名を列記してください）。なお、「住所地、拠点となる場所等」は、市町村名を記載してください。）

市町村	氏名	住所地、拠点となる場所等

⑤ ①～④の者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間

車で10分

(4) 農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等（別紙1に記載し、添付してください。）

(5) その他の考慮すべき事項

（記載要領）

「その他の考慮すべき事項」には、例えば、遠隔地に転居する予定の有無や、在留資格の更新等の見込みなどの考慮すべき事項があれば記載してください。

〈農地法第3条第2項第2号関係〉（権利を取得しようとする者が農地所有適格法人である場合のみ記載してください。）

2　その法人の構成員等の状況（別紙2に記載し、添付してください。）

〈農地法第3条第2項第3号関係〉

3　信託契約の内容（信託の引受けにより権利が取得される場合のみ記載してください。）

〈農地法第3条第2項第4号関係〉（権利を取得しようとする者が個人である場合のみ記載してください。）

4　権利を取得しようとする者又はその世帯員等のその行う耕作又は養蓄の事業に必要な農作業への従事状況

（「世帯員等」とは、住居及び生計を一にする親族並びに当該親族の行う耕作又は養蓄の事業に従事するその他の2親等内の親族をいいます。）

農作業に従事する者の氏名	年　齢	主　た　る職　業	権利取得者との関係（本人又は世帯員等）	農作業への年間従事日数	備　考
△△　△△	45	農業	本人	300	
△△　○○	43	パート	妻	100	
△△　□□	70	農業	母	100	

（記載要領）

備考欄には、農作業への従事日数が年間150日に達する者がいない場合に、その農作業に従事する者が、その行う耕作又は養畜の事業に必要な行うべき農作業がある限りこれに従事している場合に○を記載してください。